

上川小学校だより



希望

《教育目標》
つくりだす
ささえあう
やりぬく



『ヨウシュヤマゴボウの実と花』
令和6年11月1日 No.8



上川小学校ホームページです。ぜひスマホ、タブレットのカメラでかざしてみてください。

「第2回学校運営協議会を開催しました」

先月上旬、学校運営協議会委員の皆様から上川小学校にお出でいただき、学校運営協議会を開催しました。今年度も学校経営の基本方針は、「阿賀町の未来を担う、知徳体のバランスのとれた子どもの育成を教育活動全体を通して行っていくこと」「保護者・祖父母・地域の皆様と連携しながら、子どもたちの明るい笑顔があふれる学校を目指すこと」です。学校経営の柱の一つが豊かな心の育成です。

コミュニティ・スクール



目標の一つに「学校や家庭、地域で自分から進んであいさつをする」児童の育成（児童、家庭、職員、外部の四者とも肯定評価80%以上）を掲げています。※前期評価では、児童88.6%、保護者70.6%、職員100%、外部91.7%となり、B評価となりました。

【熟議より】～あいさつについて～ ※上川小学校の後期の方針

- 保護者の評価がやや低いが、まず親がしっかりと子どもにあいさつをしている姿を見せるというのが大切である。
- 単純に親が自分の子どもを厳しく評価している部分があるのかもしれない。
- 日々の生活の中で顔を会わせる地域の方ではなく、時々しか会わないような外部の方に接した時のあいさつがちょっとおろそかになっているため、低い評価につながっていることも考えられる。

※今後も家庭向けにお便りや参観日の際のあいさつについて呼びかけをしていきます。校外の場面でも、気持ちよいあいさつができるよう家庭と連携しながら行っていきます。

今年度は、水曜日の6時間目を隔週で「全校読書の時間」としてしています。本に親しみ、読書を通して、豊かな心の育成に取り組んでいます。

【熟議より】～読書について～ ※上川小学校の後期の方針

- 今は下校後も習いごと等があり、なかなか落ち着いて頭や心をリセットする時間がないようなので、この取り組みは非常にありがたい。是非継続していただきたい。
- 地域には保育士等の経験がある「読み聞かせ」が得意な方も多い。小さい頃から本を読むという習慣がつくのは非常に良いことである。
- 社会教育課でも「読み聞かせ」の事業をしているので、活用するといい。また、学校運営協議会でお声がけした後、改めて学校側から依頼するのが良いと思う。

※11月に実施する読書旬間で、ボランティアや委員会の子どもたちによる「本の読み聞かせ」や「好きな本の紹介」等の取り組みで、本に親しむ機会を増やしていきます。この読書旬間に合わせて家庭でも親子読書をしてみてはいかがでしょうか。

文責 校長 堰 毅

かがやき



フォトレポート

10/1 「校内マラソン大会」

天候にも恵まれ、1・2年生、3・4年生、5・6年生ごとにマラソン大会を行いました。自分の目標に向かって一生懸命に走る姿が見られました。ゴール後は、やり遂げた表情をした子どもたちでした。皆様、ご声援・応援ありがとうございました。



10/28 紙芝居「コウくんときいろいはね」1・2年生

東蒲原保護司会の皆様から、非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くために取り組んでいる「紙芝居読み聞かせ活動」を行っていただきました。『コウくんときいろいはね』という紙芝居を通して、失敗したり悪いことをしてしまったりした時に、『ごめんなさい』という勇気と素直な心をもつことの大切さを教えていただきました。



10/19 「児童作品展～上川小体育館～」

今年度も、全校児童の作品を一堂に見ることができるよう体育館に展示をしました。子どもたちは、おうちの方と一緒に作品を見にきました。『展示作品』は、絵画、工作作品、習字・硬筆、クラブ作品。地域の皆様からも子どもたちの作品を見ていただき、ありがとうございました。



11月の主な行事

1日(金)新潟県教育の日

5日(火)お口の健康教室(1・2年生)

8日(金)上川フェスティバル

13日(水)読書旬間～27日

14日(木)花いっぱい運動※プランターに花の苗を老人会の皆様と一緒に植えます(1・2年生)

町PTA研究大会(対面※阿賀津川中にて、オンライン)18:00～

26日(火)小林スクールカウンセラー来校